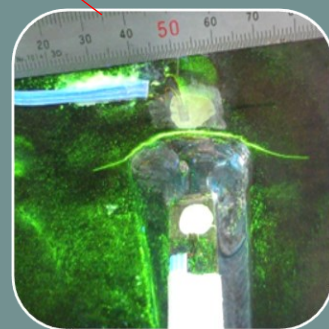
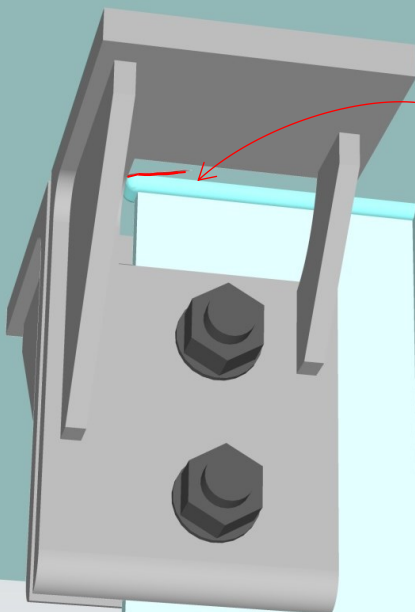


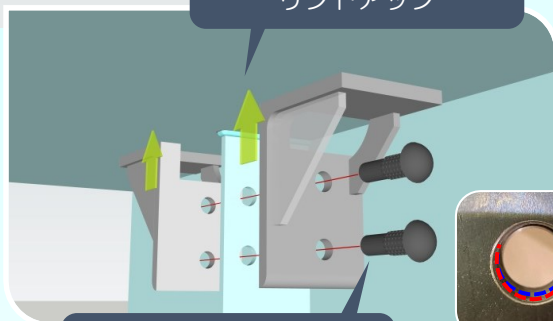


鋼床版垂直補剛材の疲労き裂補修・補強工法

KMリフト工法



ピン効果による
リフトアップ



支圧接合用高力ボルト
(ボルト孔2箇所のみ)



若干のずらし量を設置

き裂を
モニタリング孔で
常時視認

加工は
ボルト孔
2箇所のみ

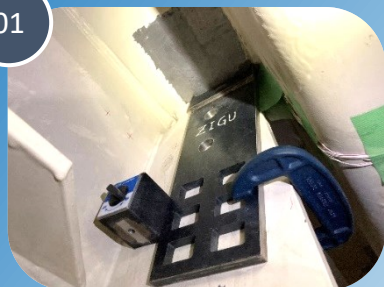
高い補強効果で
応力低減

施工時の
交通規制
不要

- ◆ 特許取得（特許第6386616号）
鋼構造物における垂直接合部の補修補強方法、及び垂直接合用補強材
- ◆ 構造工学論文集Vol.65A（2019年3月）
支圧接合高力ボルトを用いた鋼床版垂直補剛材上端の当て板補強

き裂進展を止め、 き裂発生を予防する。

01



孔明け治具設置

専用治具を用いた孔明けにより、
確実な施工管理を行います。

02



孔明け

現場での加工は、
2箇所のボルト削孔のみです。

03



接触性向上

表面の不陸と、
接触面の耐久性を保つため、
接触性向上剤を塗布します。

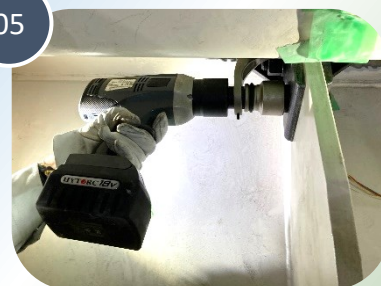
04



支圧ボルト設置

KMリフトを設置し、
支圧接合ボルトで部材を密着させ、
き裂近傍の応力をバイパスします。

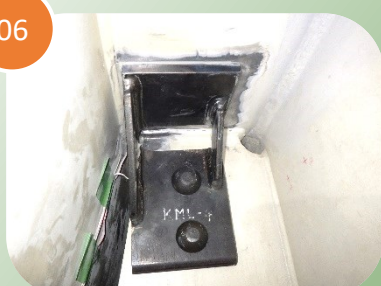
05



ボルト締付

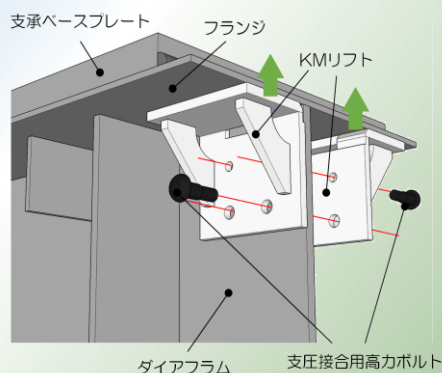
所定のトルク値にて
ボルトを締め付けます。

06



施工完了

鋼製橋脚フランジと支点ダイアフラムの溶接部にも対応。



川田工業株式会社

【連絡先】東京都北区滝野川1-3-11

☎ 03-3915-4324

✉ tech.bridge@kawada.co.jp



MKエンジニアリング株式会社

【連絡先】東京都世田谷区駒沢2-16-1 サンドー駒沢ビル 6F

☎ 03-6805-4710

✉ info@mkeng.co.jp